

# 真岡市の公共交通はどんなものがあるの？

真岡市には次のような公共交通があります。私たちの日常を支えるこれらの交通手段について、概要と市の取り組みを紹介します。

## 真岡市が運行する公共交通

名称	いちごバス	いちごタクシー	もおかベリー号
車体			
運行開始	平成 31 年 3 月 4 日	平成 23 年 11 月 4 日	令和 5 年 4 月 24 日
1 乗車の料金	100 円	300 円 (小学生 200 円)	100 円
	未就学児 および 免許返納共通無料乗車券の交付を受けた高齢者(要提示)は無料		
運行ルート	市街地循環線 18 便/日 右回り 12 便・左回り 6 便 土日祝含め毎日	主に自宅から市内133カ所の各目的地(公共施設・商業施設・病院等)へ平日のみ(要予約)	市街地と周辺地域を結ぶ全 10 ルートを平日に 2 ルートずつ 7~8 便/日(一部区間は要予約)
利用人数 (R4 実績)	年間 44,154 人 一日平均 122 人	年間 13,523 人 一日平均 55 人	実証運行期間中 (R5.4 ~ R6.3)
市の負担 (R4 実績)	利用者一人あたり 年間 970 円	利用者一人あたり 年間 3,400 円	
利用傾向	学生と高齢者の利用が多い	主に高齢者の利用が多い	アンケート実施中

## 民間事業者が運営する公共交通

名称	真岡鐵道(真岡鐵道株式会社)	路線バス(関東自動車株式会社)
運行区間 および 車体	茨城県下館駅 ~栃木県茂木駅 	真岡~宇都宮方面 真岡~石橋方面  ※令和 5 年 7 月運賃改定
1 乗車の運賃	(例) 真岡~久下田 340 円 真岡~下館 560 円	(例) 真岡営業所~石橋駅 980 円 真岡営業所~宇都宮東武 1,290 円
	小学生半額、未就学児無料	
利用人数 (R4 実績)	年間 800,639 人 一日平均 2,194 人	年間 335,062 人 一日平均 917 人

## 真岡市が取り組む利用促進事業

### 定期券の購入助成・回数券の発行



いちごバス:定期券購入費の約4~5割を助成  
回数券(11回分)を1,000円で販売  
真岡鐵道:通学定期券の半額(最大3万円)助成

### いちごバス無料乗車キャンペーン



実施期間:夏休み(令和元年度以降毎年実施)  
無料対象:小学生(住所不問)  
利用実績:678人が利用(R4実績)

### 免許返納共通無料乗車券の発行



対象:運転免許証を返納した65歳以上の市民  
内容:いちごバス・いちごタクシー・もおかベリー号を無期限で何回でも利用可

### いちごバスの乗り方教室



開催日:令和5年2月7日(火)  
開催場所:亀山小学校(3年生43人が参加)  
内容:バスの乗り方、降り方など

## みんなで乗ろう 公共交通

公共交通は、だれもが利用することができる便利な乗り物です。運行を維持するためには大きな費用がかかります。

利用者が少なくなれば良質なサービスを続けることが難しくなります。

真岡市では、市民の皆さまにとって使いやすい公共交通となるよう、さまざまな取り組みを行っています。積極的なご利用をお願いいたします。

(問・総合政策課交通政策係 Tel 83-8469)

